

2024 夏の作用素論シンポジウム

下記の要領で研究集会を行いますのでご案内申し上げます。

記

日程：9月13日(金) 集合のみ～9月16日(月) 午前

開催場所：〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学理学部数学科 数理・自然情報合同研究室 理学部 A 棟 4 階(松本キャンパス)

9月14日(土)

10:00-10:50 佐々木 格 (信州大学)

双極子近似の Pauli-Fierz 模型の基底状態の解析性について

11:00-11:50 廣島 文生 (九州大学)

TBA

14:00-14:50 石田 敦英 (東京理科大学)

分数階シュレディンガー作用素のロルニック型、ストゥンメル型および加藤型摂動について

15:00-15:50 熊ノ郷 直人 (工学院大学)

TBA

16:10-17:00 井上 淳

Does There Exist the Applicability Limit of PDE to Describe Physical Phenomena?

— A Personal Survey of Quantization, QED, Turbulence —

9月15日(日)

10:00-10:50 神永 正博 (東北学院大学)

離散的ランダム行列の暗号理論への応用について

11:00-11:50 宮西 吉久 (信州大学)

Circle Foliations Revisited: Periods of Flows whose Orbits are all Closed

13:00-17:00 自由討論

9月16日(月)

10:00-11:50 トルシン イゴール

TBA

11:00-11:50 TBA

TBA

世話人

安藤 和典 (愛媛大学) : ando@cs.ehime-u.ac.jp

宮西 吉久 (信州大学) : miyanishi@shinshu-u.ac.jp

森岡 悠 (愛媛大学) : morioka@cs.ehime-u.ac.jp